

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定額法による方法を採用している。

(2) 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率による計算額を、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
減価償却引当資産	5,659,448	0	0	5,659,448
財政運営資金積立資産	3,000,000	0	0	3,000,000
合 計	8,659,448	0	0	8,659,448

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
減価償却引当資産	5,659,448	(0)	(5,659,448)	(0)
財政運営資金積立資産	3,000,000	(0)	(3,000,000)	(0)
合 計	8,659,448	(0)	(8,659,448)	(0)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	12,447,269	12,034,116	413,153
什器備品	5,506,940	4,263,269	1,243,671
合 計	17,954,209	16,297,385	1,656,824

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
連合交付金 (国庫補助金)	厚生労働省	-			-	-
運営費補助事業	(補助事業者) (公社)福岡県シルバー 人材センター連合会	-	11,739,000	11,739,000	-	-
中間市補助金	中間市	-	11,739,000	11,739,000	-	-
合 計		-	23,478,000	23,478,000	-	

附属明細書

1. 特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
特定資産	減価償却引当資産	5,659,448	0	0	5,659,448
	財政運営資金積立資産	3,000,000	0	0	3,000,000
	特定資産計	8,659,448	0	0	8,659,448

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	78,741	0	0	26,558	52,183